

「eラーニング」整備の流れ(案)

企画
検討会

第3回

10/31

① 利用イメージの検討

(1) 事例調査

- ・ 国内外の防災に係るeラーニング事例収集・整理
- ・ その他のeラーニング事例収集・整理

(2) 利用イメージと学習内容の範囲等の検討

- ・ 利用イメージ
 - ・ 学習対象者（国、地方公共団体の防災担当職員）
 - ・ 活用の場面（自主学習、職場内研修、内閣府研修の事前学習等）
- ・ 学習内容の範囲（標準テキストに基づく学習対象範囲の設定）
- ・ 開発スケジュール（段階的に整備するための開発目標）



② 次年度開発のための準備

(1) 次年度開発コンテンツ内容の検討

- 1) 構成
- 2) コンテンツ内容
標準テキストを基にしたeラーニングコンテンツの内容
 - ・ 学習目標
 - ・ 学習内容、学習ポイント
 - ・ 参考情報（関連資料、データ等、学習促進のために提供する情報）
 - ・ 学習目標の達成度を評価するためのテスト内容

(2) eラーニング試作品の作成

(3) 開発手順等の検討

- ・ 次年度の開発に向けた「開発手順書」の作成

第6回

2/23

設計・準備

H26年度



eラーニングの開発

(1) eラーニングシステムの決定

- 1) システム仕様設計
- 2) システム選定

(2) コンテンツ開発

- 1) 設計、開発
- 2) 著作物使用許諾等の申請、公開上の配慮処置等
- 3) テスト



公開

継続的な強化・改善

開発

運用・改善

H27年度